

第五十九回
帝國議會
貴族院

地方鐵道補助法中改正法律案特別委員會議事速記録第四號

付託議案

祐徳軌道株式會社所屬軌道補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案

昭和六年三月二十日(金曜日)午後四時三十三分開會

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開會シマス、御質問ゴザイマシタラ願ヒタイト思ヒマス

○子爵瀧脇宏光君 チョット速記ヲ止メテ政府委員ノ方ヲ御混ゼシテ御懇談ヲ致シタイト思ヒマス

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ懇談會ニ移リマス、ドウカ速記者ハ退場シテ下サイ

午後四時三十四分懇談會ニ移ル

午後五時十八分懇談會ヲ終ル

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ再び委員會ヲ開會イタシマス、御質問ゴザイマセウカ、御質問ナイモノト認メマシテ、只今ヨリ討議ニ移リタイト思ヒマス、御意見ガゴザイマシタラドウゾ……

○山之内 次君 私ハ別ニ討論ト云フ程ノコトヲ爲ス必要モナイト思ヒマスガ、大體

此法案ニ賛成ヲ表スルモノデアリマス、御

趣意カラモ事實賛成ナノデ、唯此コニ「本

法ハ昭和六年一月一日以後ニ免許ヲ申請シ

タル地方鐵道」ト云フト、一月一日以後ニ

免許ヲ申請シタモノダケガ、從來カラ、本

年ノ暮マデハ同ジ補助ヲ受ケルノ願ヒヲ爲

シ得ルモノデアアルニ拘ラズ、此法律ガ出ル

前、即チマダサウ云フ希望モナクナルト云

フコトヲ豫知シイナイモノマデ、是デ其希望

ヲ除イテシマフ、取ッテシマフト云フコト

ハ甚ダ不穩當デアルト思フノデアリマス、

殊ニ是ハ私ハ一ツノ權利觀念ト思フノデア

リマスケレドモ、法律ハ既往ニ遡ラズト云

フ意味ニ反スルヤウニ思フ、勿論ハ法律

ニ規定シマスレバ、法律遡及ノコトモ差支ナ

イ、差支ナイケレドモ、ソレニハ餘程重大

ナル觀念ガナケレバ、殆ド世界中通ッテ居ル

ヤウナ原則ニ反スルヤウナコトヲスルト云

フコトハ、ドウシテモ穩當ヲ缺イテ居ル、

ソレカラ又一月一日前ニ出シタモノハ一ツ

ノ恩惠ヲ矢張り受ケルヤウニナリマスガ、

其後ニ出シタモノハ受ケナイト云フコト

ハ、如何ニモ同ジ希望ヲ持ッテ居ル者ガア

リトスレバ、同ジ立場ニアル者ヲバ、差別

待遇ヲヤッタヤウニナリマスノデ、甚ダ穩當

ヲ缺クヤウニアリマスルカラ、餘リ大シタ

問題デモアリマセヌケレドモ、何人ニモ考

ヘラレルヤウナ風ニ、餘リ異論ノナイヤウ

ニ、之ヲ修正シテ置ク方ガ最モ適當ナコト

ト思ヒマスガ、此昭和六年一月一日以後「ト

云フノヲバ「本法公布以後」ト改メ「同七年」

トアルノヲ「昭和七年」ト改メ修正意見ヲ

提出イタシマス

○伯爵川村鐵太郎君 私モ山之内君ノ今御

説明ニナリマシタ修正案ニ賛成イタシマス

○委員長(侯爵徳川賴貞君) 外ニ御異議ガ

ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ只今

山之内君ノ修正案ヲ可決スルコトニ致シマス

○子爵瀧脇宏光君 私ハ先日來ノ皆様ノ御

質問、ソレカラ政府ノ御答辯ヲ聽イテ居リ

マシテ、之ニ一ツノ希望決議ヲ附ケタイト

思ヒマス、ソレハ政府當局ノ御説明ニ依リ

マス、地方鐵道モ略、大抵行渡リマシ

テ、飽和狀態ニナッテ居ルヤウニ、説明モゴ

ザイマシタシ、又私モ大部分ハサウナッテ

居ルト存ジマスノデゴザイマス、自動車其

他ノ發達ガアリマシテ、モウ大シテ地方鐵

道モ是以上發達スル所ガ少イカト存ジマス

ルノデゴザイマスガ、唯北海道ダトカ、東

北地方ニ於キマシテハ、マダ鐵道ノ普及ガ

全カラズシテ、尙ホ今後モ鐵道ヲ敷イタラ

宜イト思フヤウナ所モゴザイマスシ、又其

地方デサウ云フ希望ヲシテ居ル所モアルト

存ジマスルノデ、實ハ此法律ガ出來マス

云フト、北海道及ビ東北地方ノ鐵道ノ出願

ヲスル人ハ、最早間ニ合フマイト思ヒマ

ス、ソコデ北海道ニハ拓植費ガアリマシテ、

是デ特別ニ補助ガ出來ルヤウニナッテ居リ

マスノデゴザイマスガ、其金額モ極メテ僅

少デ行渡ラヌ憾モアルカト存ジマスノデ、

ソレ等ノ點ニ付テ、政府トシテ今後御考慮

ヲ願ヒタイ、斯ウ存ジマスノデ、實ハ斯ウ

云フ希望決議ヲ附ケタイト存ジマス

希望決議

北海道東北地方ノ如キハ未ダ鐵道ノ普及

完カラザルモノアリ政府ハ宜シク國有鐵

道ノ建設並ニ自動車運輸事業發達ノ情勢

ニ鑑ミ尙本法實施ノ成績ヲモ考慮シ更ニ

必要ニ應ジ地方鐵道ノ普及助成ニ對シ、

適當ナル方策ヲ樹立セラレンコトヲ希望

ス

此希望決議ヲ附ケタイト思ヒマス、之ニ善處セラレマスニハ、今北海道ト致シマシテハ、補助費ヲ御増シ下サルノモ一ツノ方法デゴザイマセウシ、又何カ單行法ヲ御出シニナルノモ、一ツノ方法ト考ヘマス、其點ニ付テハ政府ニ於テ御善處セラレンコトヲ希望イタシマス

○委員長(侯爵徳川賴貞君) 皆様御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵徳川賴貞君) 異議ナイモノト認メテ、本希望決議ヲ附ケテ本案ヲ可決イタシマス、皆様ニ御諮リ致シマスルガ、段々會期モ迫リテ居リマスノデ、若シ御異見ガゴザイマセヌデシタラ、祐徳軌道補償ノ件ヲ此際政府ノ説明ヲ求メタイト思ヒマスガ、御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ説明ヲ求メマス

○國務大臣(江木翼君) 祐徳軌道補償ノ爲メ公債發行ニ關スル法律案ニ付キマシテハ、本會議デ概略ノ説明ヲ申上ゲテ置イタノデアリマスガ、更ニ附加ヘテ説明ヲ申上ゲタイト思フノデアリマス、鐵道省ノ有明

線ハ佐賀縣ノ肥前山口驛カラ長崎縣ノ諫早

ニ至ル豫定線路デアリマスガ、其内肥前山口カラ肥前龍王迄ハ昨年三月九日ニ、又肥前龍王カラ肥前濱迄ハ昨年十一月三十日ニ開通ヲ致シテ其營業ヲ始メタノデアリマス、祐徳軌道ハ省線及沿線カラ祐徳稻荷神社ニ參詣スル賽客ヲ輸送スルコトヲ主タル目的ト致シテ居ル所ノ軌道デアリマスルガ、只今申上ゲマシタヤウニ、有明線ガ肥前濱マデ開通イタシマシタ結果、運輸系統其他ノ關係カラ致シマシテ、多大ノ影響ヲ受クルニ至リタノデアリマス、即チ省線開通後ノ昨年十二月及本年一月ノ實績ニ依リマスルト、前年ノ同期ニ比ベマシテ乘車人員約三割二分、貨物噸數約八割ノ減少トナリ、營業收入ニ於テ約四割三分ノ減少ヲ來シタノデアリマス、斯ク減少イタシマシタノハ、固ヨリ全線ニ互リ多少ノ影響ガアツカラデアリマスガ、就中省線ノ肥前山口以東ト祐徳軌道ノ鹽田以南ニ發著スル旅客ニ對シマシテハ省線ガ短絡線ニナリマスシ、又武雄以西、即チ長崎方面ノ旅客デモ、並行區間即チ新渡・祐徳門前間ニ發著スルモノハ、設備、時間等ノ關係デ相當省線ニ移ルモノガアルト考ヘラレルノデアリマス、即チ二箇月間ノ實績ニ依リマスルト、武雄ト

鹽田以南ニ相互發著スル旅客ハ、前年ノ同期ニ比ベマシテ約五割八分ヲ減ジタノデアリマス、又新渡・祐徳門前間ハ省線ト全然並行シテ居リマスルカラ、此區間デハ三割四分ノ乗客ガ減ジマシタ、更ニ貨物ニ付テ申上ゲマス、祐徳軌道ハ軌間ガ三呎デアリマシテ、貨車ノ直通ガ出來マセヌシ、又運賃モ高ウゴザイマスノデ、將來貨物ハ幾ラモ殘ルマイト推定セラルルノデアリマス、

次ニ營業費ハ、昨年十二月及本年一月ノ實績デハ、前年ノ同期ニ比ベマシテ僅々七分六厘ノ減少ニ過ギマセヌガ、是ハ運輸數量ノ減少シタ割合ニ應ジマシテ減ズルコトガムツカシイカラデアラウト考ヘルノデアリマス、以上申上ゲマシタ二箇月ノ實績ニ依リマシテ、一箇年ノ營業成績ヲ推定イタシテ見マスルト、營業收入五万一千五百七十五圓、營業費六万九千八百七十七圓トナリ、缺損ガ一万八千三百二圓トナルノデアリマス、之ヲ省線ノ開通前ト比較イタシテ見マスルト、省線開通ノ直前即チ昭和五年度ニハ一万六千二百十七圓ノ益金ヲ擧ゲ、建設費ニ對シマシテ四分九厘ノ利廻リニナッテ居ルノデアリマスルガ、開通後ハ建設費ニ對シマシテ約五分六厘ノ缺損ト推算セラルルノデアリマス、斯様ナ缺損トナリマシタ

ノハ畢竟省線ガ祐徳軌道ノ線路ニ並行シ又非常ニ接近ヲ致シテ敷設セラレマシタ爲デアリマシテ、會社ハ今後引續イテ其營業ヲ爲スコトハ困難デアリマスシ、又一面ニ於キマシテハ本軌道ノ營業廢止ヲ許可イタシマシテモ、沿線ノ地方民ハ他ノ交通機關ヲ利用シ得ル便モアリマスルノデ、全線ノ營業廢止ヲ許可シ之ニ因ッテ生ズル損失ヲ補償セムト致シマシテ此案ヲ出シタ次第デアリマス、尙補償金額ニ付キマシテ御話ヲ申上ゲマスルト、法律ノ規定ニ依リ計算ヲ致シマシタ既往六營業年度間ノ收益還元額ハ建設費以內トナリマシテ、斯様ナ場合ニハ補償ノ日ニ於ケル建設費ノ國債換算額カラ殘存物件ノ評價額ヲ國債ニ換算シテ之ヲ差引イタ二十五万六千圓以內デ政府ガ決定スルコトニナッテ居ルノデアリマス、之ヲ決定イタシマスルニハ、政府ハ從來建設費ヲ以テ其基本トシタノデアリマスルガ、本軌道ハ其營業狀態ニ鑑ミ寧ロ最近ノ昭和五年度期ヲ含ミマスル既往六營業年度間ノ收益率ヲ基本ト致シマシテ定メルガ適當デアラウト思ハレマスルノデ、此收益還元ニ依リマスル二十四万二千五百圓ト云フモノヲ基礎ト致シマシテ、此二十四万二千五百圓カラ殘存物件ノ評價額ヲ國債ニ換算イタシマ

シタ十一万圓弱ヲ控除イタシマシテ、サウシテ其十三万三千圓ヲ限度トシテ之ヲ補償スルコトト致シ其公債ヲ發行イタシタイト考ヘタ次第デアリマス、尙ホ附加ヘテ申上ゲテ置キタイコトハ、從來ノ斯様ナ補償ノ法律ニ於キマシテハ公債發行ノ金額ヲ法律ニ明記シナイ慣例ニナッテ居ラノデアリマスガ、今回ハ法律ニ此公債ノ限度ヲバ明カニ決メタノデアリマス、尙ホ本案ニ付キマシテハ、鐵道會議ニ諮詢ヲ致シマシテ、其意見ヲ採リマシテ、其意見ニ從ヒマシテ本案ヲ決定シタヤウナ次第デゴザイマス、ドウゾ御審議ノ上御協賛アルヤウニ御願イタシマス

○子爵瀧脇宏光君 此處ハ非常ニ省線ガ開業イタシマシテカラ貨物及人間ノ旅客ノ收入ガ減リマシタノデゴザイマスガ、此處ニハ多分、乗合自動車ガ澤山許可シテアッタト思ヒマス、先年私……一昨年デゴザイマシタガ、參リマシタノデアリマスガ、其時分ニハ乗合自動車ガ大變通テ居リマシタガ、其乗合自動車ノ影響ハドウナリマスノデゴザイマセウカ

○國務大臣(江木翼君) 乗合自動車ハ何デモ武雄カラ祐徳門前マデ六線カ五線許シテアルヤウニ聞イテ居リマス、是ハ數年前カラ

ラ營業ヲヤッテ居ルノデアリマスガ、ソレニモ拘ラズ今日マデハ多少ノ打撃ハ無論受ケテ居ラノデアリマセウカ、兎モ角モ此鐵道ハ四分内外ノ利廻リニ上ガッテ居ラノデアリマス、所ガ省線開通後ニナリマス、ドカト激減イタシマシテ、五分六厘ノ缺損ガ推算サレルト云フヤウナ譯ニナッテ居リマス

○子爵瀧脇宏光君 是同ジヤウナ狀態ニアル所謂新シイ省線ガ出來マシテ矢張り打撃ヲ受ケテ居ル、斯ウ云フ地方鐵道ガ現在其外ニハゴザイマセウカ、例ヘバ富山鐵道ナンカモ同ジヤウナ狀態ニアルノデハナイカト存ジマスルノデゴザイマスガ、又近キ將來ニ於テ打撃ヲ受ケル線ノ延長ノ所デモ何處デモ宜シイノデゴザイマスガ、幾ツ位ゴザイマセウカ

○國務大臣(江木翼君) 細カイコトハ政府委員カラ申上ゲルコトニ致シマスガ、今先刻御話ノコトデゴザイマスガ、富山鐵道ハ富山笹津間デアリマシテ、省線ガ開通イタシマシタ結果非常ナ打撃ヲ受ケタヤウデアリマス、從來一割二三分ノ利廻リニナッテ居リマスモノガ、省線開通後ニ於キマシテハ激減イタシマシテ、三分何厘、四分内外ノ所ニ下ガッテ參ッテ居ルヤウデアリマス、ガ

併ナガラ缺損ヲ致シテ居リマセヌノデアリマスルシ、從ッテ營業ガ繼續ガ出來ナイモノト認ムル譯ニモ行カヌト思フノデアリマス、直チニ營業ノ廢止ヲ許可スベキ性質ノモノデハナカラウカト思ッテ居ルノデアリマス、併シ如何ニモ非常ナ低イ利廻リデ營業ヲ繼續イタシテ參ルト云フコトハ、其地方ニ取リマシテハ、地方民全般ニ存續ヲ希望イタシテ居リマスル鐵道デアリマスガ、

會社ハ斯様ナ低イ利廻リデ營業ヲ繼續シナケレバナラスト云フ苦シイ立場ニアリマスノデ、之ニ對シテハ或ハ特別ノ補助ヲヤルト云フヤウナコトニナラナケレバナラスカト思ッテ居ルノデアリマス、豫算ニ計上イタシテゴザイマシテ、ソレヲ來年度カラヤラウカト考ヘテ居ル次第デアリマス、其他ノ問題ニ付キマシテハ、政府委員カラ御答イタシマス

○政府委員(丹羽武朝君) 此外ニ私ノ方ヘ申請イタシテ居リマスモノデ、札幌軌道ノ補償ガ大分要求ガゴザイマスノデ、併シ是ハ省線ガ桑園カラ篠路ト云フ所マデ今工事中デゴザイマス、其工事中ノ路線ガ丁度横切ルヤウニナリマスノデ、詰リ札幌鐵道ヲ横切ッテ工事ヲ完成シナケレバナラスト云フ立場ニアリマスノデ、軌道ヲ上ゲルカ、

省線ガ上ヲ越スカト云フヤウナ問題ガアリマス、ソレノミナラズ此札幌線ノ篠路カラ以上先ヘ延ビマス、相當ノ約六割位ノ影響ガアルデハナイカト思ハレマス、併シ今ノ所デハ鐵道省ノ意見トシテ、篠路マデノ開業ニハ效果ガ至ッテ薄イノデアリマス、實ハ此「クロス」シテ居ル所ノ線路ヲ越エル所ダケ工事ヲ打切ッテ居ルノデゴザイマス、從ッテ開業ヲ延バシマシタ關係上、今直チニ施行スル必要ハナイヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラ九州ノ柳河鐵道、柳川、矢部川間ノ開通ニ依リマシテ……全線並行デゴザイマス、補償シテ呉ルト云フ希望ガアリマスガ、是ハ省線ノ開業ガ本年九月頃ニナル譯デアリマスカラ、開業後、次ノ機會マデニ補償スルカシナイカト云フコトヲ決定イタシタイト思ヒマス、其外ニ於テモ要求ガ隨分ゴザイマスケレドモ、差當リ考慮シナケレバナラスモノハ其程度ダラウト思ヒマス

○子爵瀧脇宏光君 省線ノ方デ工事ヲシテ居リマシテ、ソレデ工事ヲ始メルガ爲ニ私設鐵道ヲ使ッテ……、ソレガ爲ニ私設鐵道ガ非常ニ利益ガ多クナッテ……是ハ補償デナク買收デスガ……アトデ買收シナケレバナラス、サウ云フ鐵道デ非常ニ高ク買ハナケ

レバナラスト云フ場所ハゴザイマセヌデスカ、買収デス

○政府委員(丹羽武朝君) ソレハ無イコト

ハナカラウト思ヒマス、例ノサウ云フ事情

ニアル鐵道ハ松本カラ出テ居ル信濃鐵道ノ

大糸線ガゴザイマスガ、併シ必シモ買収シ

ナケレバ運輸線路上直グ困ルト云フ問題デ

モアリマセヌカラ、故ニ目下財政上ノ都合

モゴザイマスシ、大體ニ於テ公債發行ト云

フコトハ控ヘタイト云フ主義カラダラウト

私ハ推測スルノデアリマスガ、成ルベク買

収ハ、非常ニ困ル場合ノ外ハ避ケタイ方針

デ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵新庄直知君 今日ハ此程度デ散會ヲ

願ヒタウゴザイマス

○委員長(侯爵徳川賴貞君) 御質問ゴザイ

マセヌケレバ今日ハ此程度ニ止メマシテ、

二十三日ノ午前十時カラ開キタイト思ヒマ

ス、御異議アリマセヌデスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵徳川賴貞君) ソレデハ今日

ハ是デ散會イタシマス

午後五時四十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵徳川 賴貞君

副委員長 子爵新庄 直知君

委員

伯爵川村鐵太郎君

子爵瀧脇 宏光君

男爵近藤 滋彌君

山之内 一次君

八田 嘉明君

國務大臣

鐵道大臣 江木 翼君

政府委員

法制局參事官 黑崎 定三君

鐵道政務次官 黑金 泰義君

鐵道參與官 山本 厚三君

鐵道省監督局長 丹羽 武朝君

鐵道省經理局長 後藤 悌次君